# 屋久島におけるオキナワキノボリトカゲについて

### 山田島 崇文\*

### The report of Japalura polygonata polygonata in Yakushima Island

### Takafumi YAMADASHIMA

#### はじめに

オキナワキノボリトカゲは有鱗目キノボリトカゲ科 (アガマ科) に属し、沖縄や奄美に生息している。一方で 1998 年以前から宮崎県日南市に移入し (Ota et al,2006), (太田ほか,2012), (末吉ほか,2007), さらに鹿児島県指宿市に移入したことが報告されてきた(中間,2008)。さらに 2012 年 10 月に開かれた、環境省第3回新たな世界自然遺産候補地の考え方に係る懇談会において、屋久島においても本種が確認されたとの報告がなされた。また、城野らは、2012 年 4 月から9 月にかけて調査を行い、合計 14 個体を捕獲した(Jono et al,2013)。これらを受け、今回、屋久島においての生息域を調査したので、報告する。なお、この調査に協力いただいた環境省田川哲氏に深謝いたします。

## 調査の概要

調査日、調査者、調査地及び結果は以下の通りであった。

(1) 2013年7月22日

調査者:山田島崇文

調査地:熊毛郡屋久島町小瀬田地区 結果:目視で1頭確認,捕獲できず。

(2) 2013年7月23日

調査者:山田島崇文

調査地:熊毛郡屋久島町小瀬田地区 結果:目視で4頭確認、捕獲できず。

(3) 2013年7月24日

調査者:山田島崇文

調査地:熊毛郡屋久島町小瀬田地区 結果:目視で3頭確認,捕獲できず。

(4) 2013年9月14日

調査者:水流芳則, 山元芳彦

調査地:熊毛郡屋久島町小瀬田地区 結果:目視で4頭確認,捕獲できず。

#### おわりに

今回の調査では、屋久島町内でオキナワキノボリトカゲを目視で確認したが、捕獲はできなかった。

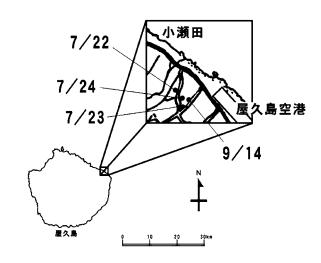


図 1 調査地(屋久島小瀬田地区) 位置図

今後,侵入したキノボリトカゲの生息数がどのよう に変化するかなど継続的に調査することが必要であ り,行政や地域住民と連携して対応をとることが望 まれる。

#### 参考文献

Jono et al. (2013) Invasion of Yakushima Island, Japan, by the Subtropical Lizard *Japalura polygonata* polygonata (Squamata: Agamidae). Current

中間 (2008) 鹿児島県指宿市におけるキノボリトカ ゲ (*Japalura polygonata*) の分布について. 鹿児島 県立博物館研究報告. 27, 65-66.

Ota et al. (2006) Colonization by the subtropical lizard, *Japalura polygonata polygonata* (Squamata: Agamidae), in southeastern Kyushu, Japan. Current Herpetology. 25(1): 29-34.

<sup>\*</sup> 鹿児島県立博物館: 〒 892-0853 鹿児島市城山町 1-1

- 太田ほか (2012) 鹿児島県本土部における国内外来 種オキナワキノボリトカゲ Japalura polygonata polygonata (Hallowell, 1861) (爬虫綱, アガマ科) の生息状況. Nature of Kagoshima. 38, 1-8.
- 末吉ほか (2007) 宮崎県日南市におけるオキナワキ ノボリトカゲ繁殖個体群の発見. 宮崎県総合博 物館紀要. 28, 1-5.